

平成22年度茨木市PTA協議会
第3回 情報交換委員会委員会報告書（中学校）

1. 日 時 平成23年 1月25日（火） 13:15～14:55
2. 場 所 クリエイトセンター 301号室
3. 出席者 市 P 明瀬委員長 川端副委員長 粟生指導主事
射場会長 高田副会長 佐藤副会長
顧 問 柴田校長先生
中学校 養精・西・東・北辰・南・三島・北・東雲・西陵・平田・北陵・太田・彩都西
欠 席 天王中学校・豊川中学校

4. 情報交換

- (1) 広報紙の会員以外の配布先、保管方法、どのようなところから広報誌が届きますか。
 - ・配布先は多くが市内60校園に配布しているようだが、あまり目にした機会が無い。
 - ・地域の公民館や生徒が進学している高校にも送っているところもある。
 - ・大半が広報の担当委員会で保管と処分を行っている。
 - ・広報委員会にとっては他校の広報紙見ることは大変制作の参考になるようだ。
 - ・他校の広報紙を保護者が学校に来る機会に見てもらっている学校もあり、特に高校の広報紙は進学に際しの学校のイメージが伝わり好評のようである。
- (2) PTA（保護者）が学校（先生）・生徒会（子供）・地域など周囲と連携・協力して取り組んだことで好評だったものや充実した活動があれば教えてください。
 - ・多くの学校が青健協や地域と協力して行うお祭やフェスタ、カーニバルを行っている。
 - ・学校や生徒会と協力して行うあいさつ運動行っている学校も多い。
 - ・先生・保護者・生徒でのスポーツ大会や地域での三世代スポーツ大会などで交流を深めている。
 - ・大規模校では全生徒に対しての行事は難しく生徒会を中心に希望者やクラブの生徒に参加してもらうことが多い。
 - ・校内清掃や花植えなど環境美化活動を行う学校も増えてきている。
- (3) ランチ給食について
 - ・保護者としては色々な意味でもっと注文してほしいが、なかなか注文数がどの学校も伸びないのが現状。効果的な方法が無いか今後も意見交換していきたい。

5. 委員長所見

- ・予定では今回もう少し学校との関係を掘り下げてみたかったのだが時間がなくなり残念だが、後半のフリートークで参加者の親睦が図れたと思う。思春期の子どもをもつ中学PTAにとっては色々なご苦労があると思うが、今後も一層PTA、学校で情報交換を活発にしていきたいと思う。
- ・今回事前にメールにて連絡を取り合えたのは効果的であった。